

特殊詐欺未然に防ぐ

竹原支店は2月13日、還付金名目の特殊詐欺を未然に防いだとして、竹原警察署から感謝状を受け取りました。

1月末に来店された60代の夫婦が、窓口職員の遠藤さんに「還付金の返還があると電話がかかってきた」と相談。詐欺だと確信した弓取支店長がすぐに警察に通報し、詐欺を未然に防ぎました。

同支店では、日頃から市内の犯罪件数や詐欺被害の情報共有、窓口での声かけ、ATMの



▲警察に通報した弓取支店長(左から2番目)と、窓口で対応した遠藤さん(右から2番目)

カメラモニターの確認などを行ない、被害防止に努めています。

佐木島レモン団地 苗木定植

J A広島果実連とJAは2月17日、佐木島で整備を進める担い手育成の拠点「レモン団地」の第3圃場で、佐木島果樹産地活性化協議会等21人が参加し、約300本の苗木を定植しました。

団地は、耕作放棄地の解消や、担い手育成、果樹生産の活性化をはかるため、2018年から整備を進めており、10haを目標に取り組んでいます。



▲苗木を植える地元生産者

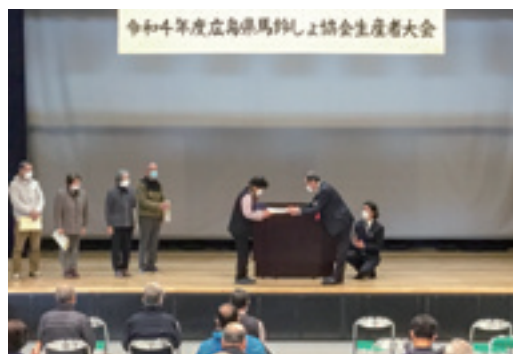
第3圃場の完成でこれまでに定植した第1圃場、第2圃場と合わせ約3・2haの規模となりました。

令和4年度広島県馬鈴しょ協会 生産者大会

東広島市内で2月20日、消費者に好まれる馬鈴しょづくりと生産者の生産意欲向上を目的に広島県馬鈴しょ協会生産者大会が開催されました。

大会には、生産者をはじめ、市場、種苗店、行政など70人が参加し、品評会の受賞者表彰や情勢報告、品質向上のための栽培講習が行なわれました。

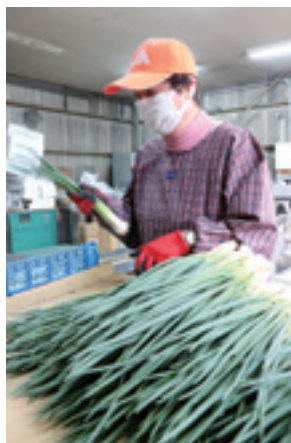
品評会では、竹原市の堂前昶彦さんが全農ひろしま県本部長賞、中立浩介さんが馬鈴しょ協会優秀賞をそれぞれ受賞されました。



▲賞状を受け取る妻・中立 清子さん

ワケギ最盛 5月上旬まで出荷

三原市木原町で2月27日、「広島わけぎ」が出荷最盛期を迎えました。わけぎ部会に所属する45戸の農家が約8haで栽培。今



▲わけぎを選別する作業員

年は、秋の天候に恵まれ成長が進んだため、収穫量は好調な滑り出しとなりました。

「広島わけぎ」は、ネギよりもクセが少なく強い甘みの特徴で、塩ゆでするとより甘みが引き立ちます。1つの球根から株分けられて成長することから、子孫繁栄の象徴としてひな祭りの行事食で食べられます。

出荷は5月上旬まで続き、やさふれあい市場などで販売しています。



水稲

健苗育成で活着・初期生育の確保を!!

- ・田植え予定日からさかのぼって、播種日、播種量を決定します。
- ・作業計画をしっかり立て、田植えが極端に遅れないようにしましょう。また、苗の老化を防ぐためにも、播種量と育苗日数に気を付けてください。

健苗育成のポイント

- ①緑化期
出芽後2〜3日は直射日光にあたりと白化現象を起こすため、直射日光は避けましょう。
また、1〜1.5葉期まではかん水を控えるために、発根を促してください。
- ②硬化期
かん水は基本的に1日1回(10時ごろまでに)、床土に水が十分に浸透

するように行ないます。
夕方のかん水はムシ苗の発生原因となるので避けてください。

晴天時は朝早めにハウス・トンネルを換気し、昼間に25℃を超えないよう気を付けてください。低温が予測される時は、ハウス・トンネルを閉め、必要に応じて被覆資材で保温してください。

本田の準備のポイント

- ①畦畔等の補修
畦畔の修復やあぜぬり、畦畔のかさ上げ等を行ないましょう。
- ②深耕
深耕により根の生育域が拡大し根の活力が充実・維持されることで、環境変化への抵抗性や耐性が高まります。
- ③丁寧な代かき
土の表面が7〜8割見える状態での「浅水代かき」が効果的です。稲わらの浮き上がりをおさえる、均平がとりやすい、肥料成分の流出が防げるなどの効果があります。

代かきまでにゆっくり水をため、しっかりと土を湿らせておくことで作業しやすくなります。

水稲に関する情報をお届けします!



LINE



メール配信サービス

落葉果樹

落葉果樹の特徴

春に開花・新葉を出し、夏秋期にかけて果実や種子を食用として利用し晩秋に落葉する樹木を落葉果樹といえます。落葉果樹は主に温帯から亜寒帯地域に植生されており、秋に短日条件(日照時間)や気温等に反応して落葉します。収穫後から落葉するまでの間に、翌年の発芽・開花に必要な貯蔵養分を枝や根に蓄積させ、厳しい冬を過ごすための休眠期に入ります。その後、低温に一定期間遭遇し、春先の気温の上昇とともに発芽および開花し果実をつけ再び落葉するサイクルを繰り返します。

落葉果樹の主要な管理

落葉果樹の栽培管理では、夏秋期や冬期のせん定、芽かきや摘心・誘引・間引きなどの枝管理、授粉や摘果(花)・房整形などの果実管理、無降雨時のかん水が必要となります。肥培管理では、晩秋の時期に元肥を施用し、翌年の春に発芽・開花後、生育状況等をみながら追肥を行ないます。そして、収穫後や収穫途中に礼肥を施用します。防除管理では、モモのように無農薬ではなかなか果実が収穫できない品目、病害虫から

果実を守るため袋掛け・傘掛けが必要な品目、ブドウのように病気から樹体をまもるためビニール被覆による雨よけ対策が必要な品目があり、農薬散布だけではなく様々な対策が必要です。また、栽培するうえでブドウやキウイフルーツは果樹棚が必要で、

品目の特性や我が園地(気象や土壌条件等)の状況を踏まえ、落葉果樹の栽培に挑戦してみてください。



家庭菜園

トマトの植付け

トマトはナス科の野菜です。植付け時期が早いと茎葉の成長が旺盛に

柑橘

4月といえば何を想像するでしょうか。季節は春になり、会社では入社式、学校では入学式と新しい1年の始まりとする人も多いはず。多くの果樹類も本格的に生育を開始します。柑橘も4月は新梢が発生し蕾がふくらんでいき1年のスタートの時期といえるでしょう。今月号から広報紙がリニューアルされました。限られたスペースでどの様に皆様にお伝えしていくかを考えながらP.C画面に向っているとありますが今後ともよろしく願います。4月の重点管理は次の通りです。

摘蕾

豊作樹の温州みかんは摘蕾を行ないましょう。開花すると樹勢が激しく衰弱していきまます。新梢が発生しやすい樹冠上部や上に向けた枝で行なってください。

ケムシ対策

ケムシによる新梢や蕾の食害が発生する時期です。昨年はほとんど発生がありませんでしたが異常発生したこともありまました。薬剤はオリオン水和剤40を1,000倍で使用してください。園地の除草することで園

への侵入を軽減できます。



▲4月は蕾だらけでした。摘蕾をしたら新梢が発生し樹勢維持ができました。豊作樹は是非摘蕾を!

訪花害虫対策

これからの気温次第ですが、高く推移すると4月の下旬に開花が始まることがあります。開花が早い品種は、いしじとネーブルです。その他豊作樹も早く開花します。訪花害虫の防除としてオリオン水和剤40を1,000倍で2〜3分咲きのころに散布してください。

ミカンサビダニ対策

昨年はミカンサビダニが多発した園地が多くありました。芽ツボで越冬するといわれており、新梢の発生と同時に樹上で活動を開始します。昨年の多発園では新梢が発生したころにイオウフロアブル400倍を散布してください。

で注意しましょう。また、根を浅く広く張る習性があるので株間が狭いと根が込み合い水分と養分を奪い合ってしまう。露地栽培では株間を50cm以上確保するようにしましょう。

植付け適期 4月~6月
生育適温 25℃~28℃

堆肥 4kg
化成肥料 100g(1㎡あたり)
最適土壌酸度 pH6.5~6.0

トマトの花房は主茎に対して一定の方向に出る習性があります。植付けの際に花芽が向かい合わないよう、花房を外側(通路側)に向けて植付ければ管理作業や収穫作業が行ないやすくなるので試してみましょう。

きゅうりの植付け

きゅうりは夏を代表するウリ科の野菜です。植付けに適さない温度下では成長が遅くなったり病気がかかって枯死したりすることがあるの

トマト苗の第一花房が咲き始め、本葉が7~8枚になった頃が植付け時期です。

堆肥 5kg
化成肥料 150g(1㎡あたり)
最適土壌酸度 pH6.5~6.0

植付け適期
4月下旬~6月上旬
生育適温 22℃~28℃

気温の低い時期はホットキャップやあんどん等で苗を保温・防風対策をしましょう。

露地栽培できゅうりを栽培するときには畝の方向を南北にして作ると、作物にまんべんなく日が当たるので東西側も同じように成長します。畝を東西にして作ると北側の成長がやや遅れるなど生育にむらが出やすくなります。どの作物でも同様なので畝づくりの参考にしましょう。

▶ Information お知らせ

JAひろしま お問い合わせ先一覧

本店(総務課)	東広島市西条栄町10-35	TEL 082-422-9595
---------	---------------	------------------

三原地域本部

統括部		営農経済部	
総務課	TEL 0848-63-3434	営農販売課	TEL 0848-63-3438
管理課	TEL 0848-63-3434	購買課	TEL 0848-63-7314
信用共済部		生活課	TEL 0848-63-7314
信用課	TEL 0848-63-3435	葬祭センター	TEL 0120-67-6311
推進課	TEL 0848-63-3481	柑橘事業部	
融資課	TEL 0848-63-3436	せとだ営農指導課	TEL 0845-27-1885
共済課	TEL 0848-63-3439	せとだ営農販売課	TEL 0845-27-2295
		せとだ直販センター	TEL 0120-26-3051
		せとだ選果場	TEL 0845-27-2295

三原地域支店

三原西支店	TEL 0848-66-0246	久井中央支店	TEL 0847-32-7115
三原支店	TEL 0848-63-3163	久井支店	TEL 0847-32-6123
鷺浦支店	TEL 0848-87-5216	せとだ支店	TEL 0845-27-2290
幸崎支店	TEL 0848-69-1221	竹原支店	TEL 0846-22-0432
本郷中央支店	TEL 0848-86-2514	荘野支店	TEL 0846-29-1135
本郷駅前支店	TEL 0848-86-3266		

三原地域アグリセンター・事業所・産直市

三原西アグリセンター	TEL 0848-66-4330	久井アグリセンター	TEL 0847-32-7117
三原アグリセンター	TEL 0848-63-8195	久井育苗ライスセンター	TEL 0847-32-6846
やっさふれあい市場 三原店	TEL 0848-63-3446	鷺浦アグリセンター	TEL 0848-87-5316
本郷アグリセンター	TEL 0848-86-1283	せとだアグリセンター	TEL 0845-27-2293
本郷カントリーエレベーター	TEL 0848-86-6450	竹原アグリセンター	TEL 0846-22-5521
やっさふれあい市場 本郷店	TEL 0848-85-0485		

5月 お知らせカレンダー

※予定が変更する場合があります。ご了承ください。

【アグリセンターの休日】

三原 三原西 本郷 久井 鷺浦 せとだ 竹原

【年金相談会 開催時間】

10:00 ~ 16:00

【営業時間】

11月~3月 8:30~17:00
4月~10月 8:30~17:30
(せとだ 8:30~18:00)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
		三原	三原	三原		三原							三原					年金相談会 幸崎		三原							三原			
		三原西		三原西		三原西							三原西							三原西							三原西			
			本郷	本郷		本郷							本郷							本郷							本郷			
				鷺浦	鷺浦		鷺浦						鷺浦							鷺浦							鷺浦			
		せとだ	せとだ	せとだ		せとだ							せとだ							せとだ							せとだ			
			竹原	竹原		竹原							竹原							竹原							竹原			